

【学校給食への出荷取組み】

部署：営農販売課

<取組みの概要>

- 市内産青果物を給食に使用し**地産地消を推進**。
- 給食相対取引による**安定した単価の確保**。

<事業化(プロジェクト化)成功のポイント>

●給食献立メニューと市内産青果物の出荷時期のマッチング

福岡市教育委員会に対して市内産青果物の年間の出荷時期と出荷量見込を提示し、市内産青果物を活用したメニュー立案を推進します。

<農家のメリット・農協のメリット>

●平成28年度「小学校給食出荷実績」※12品目

枠内説明・・・①が出荷数量、②が販売高、③が出荷時期。



米

①7,000袋
②45,234千円
③通年

出荷量
販売高
1位



春菊

①4,280kg
②3,189千円
③10月～3月



小松菜

①6,115kg
②3,386千円
③4月、
10月～3月



えのき

①10,475kg
②3,284千円
③4月～6月、
10月～3月



トマト

①3,024kg
②1,755千円
③6月



かぶ

①4,680kg
②1,095千円
③1月



かつお菜

①1,130kg
②463千円
③1月



ブロッコリー

①2,430kg
②1,822千円
③2月



アスパラガス

①40kg
②76千円
③5月～6月



かぼちゃ

①4,370kg
②1,311千円
③7月



玉ねぎ

①35,620kg
②5,383千円
③4月～7月

出荷量
販売高
3位



大根

①29,808kg
②4,585千円
③11月～3月



出荷量
販売高
2位

キャベツ

①111,190kg
②20,002千円
③11月～3月

このように、JA福岡市ではさまざまな青果物を学校給食に提供しています！